

教育系大学院における教科教育プログラムの 実践性に関する調査票

調査へのご協力をお願い

- ・次葉以下の各質問項目について、ご記入の上、11月12日までに下記宛に郵便又は電子メールにてご返送下さい。
- ・後日、詳細の確認等で、ご連絡を差し上げる場合がございます。お手数ですが、ご回答者のお名前や、ご連絡先等をお知らせ下さい。
- ・あわせて、関連する資料等をご恵贈いただければ幸いです。

[本調査の回答送付先・問い合わせ先]

東京学芸大学教員養成カリキュラム開発研究センター 担当 岩田康之
〒184-8501 小金井市貫井北町4-1-1 電話・Fax 042-329-7779
E-mail iwatay@u-gakugei.ac.jp

記入日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 (_____)

大学院・研究科名 _____

回答者のお名前 _____

回答者の所属・職名 _____

電話番号 _____

ファクシミリ番号 _____

電子メールアドレス _____

1. 貴研究科の教育組織における近年の改組・改編の動向に関しておたずねいたします。

- a 改組・改編を既に行っている b 改組・改編を計画・検討中である
c 改組・改編の予定はない d その他

(a・bをお選びの場合、以下に概要をお書き下さい)

2. 貴研究科における教員養成教育プログラムの中で、教科実践力強化の取り組み（いわゆる教科教育・教科専門が中心となって授業実践力の強化を企図したプログラム）はありますか。

- a ある b 検討中である c ない

(a・bをお選びの場合、その組織・財源・内容・課題・担当者等について、概要をお書き下さい)

3. 貴研究科の教育プログラムにおいて特に重視しているのはどのような点ですか。

4. その他、本プロジェクトの検討課題に関わるご意見等がございましたらお書き下さい。

ご協力ありがとうございました。